

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年1月25日朝刊



内閣府が運用する測位衛星「みちびき」を活用し、視覚障害者の歩行を支援するナビゲーションシステムの実証実験が24日、大分市で行われた。自動車大手ホンダの従業員が設立したベンチャー企業が開発した。システムの名称は「あしらせ」で、スマートフォンの専用アプリを使って衛星の電波を受信し、位置を把握できる。2022年度中の実用化を目指している。視覚障害者は、アプリに連動した機器を左右の靴の中に装着。アプリで目的地を設定すると、曲がり角などで靴の中の機器が振動して右折や左折の必要性を知らせ、

衛星活用 視覚障害者ナビ

歩行支援アプリ 実用化へ実験

①視覚障害者の歩行を支援するナビゲーションシステム「あしらせ」のスマートフォンアプリの画面。左はアプリに連動した機器が装着された靴②「あしらせ」を使って目的地に到着し、介助者と合流した玉井和年さん(右)＝24日午前、大分市

移動をサポートする仕組みだ。この日は、アプリが正確にみちびきの測位情報を取得し、視覚障害者が出迎えの介助者と合流できるかを確認することが目的。参加者はあしらせの案内で右左折や道路の横断をして歩き、介助者と合流した。参加した全盲の玉井和年さん(65)は「道順を教えてくれ安全確認に集中できた。知らない道でも一人で歩けるようになる」と実用化に期待。あしらせを開発した千野歩さん(36)は「より正確に歩行をサポートできる。ハードインフラには不可能な課題克服につなげたい」と話した。

①記事の「視覚障害者の歩行を支援するナビゲーションシステム」の名称は何ですか。

()

②この「ナビゲーションシステム」は、何の電波を利用して位置を把握していますか。

()

③記事で、この「ナビゲーションシステム」の仕組みが書かれているところに線を引きましょう。

④この「ナビゲーションシステム」の実用化によって、どんなことが期待できますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年1月25日朝刊



①視覚障害者の歩行を支援するナビゲーションシステム「あしらせ」のスマートフォンアプリの画面。左はアプリに連動した機器が装着された靴②「あしらせ」を使って目的地に到着し、介助者と合流した玉井和年さん(右)＝24日午前、大分市

内閣府が運用する測位衛星「みちびき」を活用し、視覚障害者の歩行を支援するナビゲーションシステムの実証実験が24日、大分市で行われた。自動車大手ホンダの従業員が設立したベンチャー企業が開発した。システムの名称は「あしらせ」で、スマートフォンの専用アプリを使って衛星の電波を受信し、位置を把握できる。2022年度中の実用化を目指している。視覚障害者は、アプリに連動した機器を左右の靴の中に装着し、アプリで目的地を設定すると、曲がり角などで靴の中の機器が振動して右折や左折の必要性を知らせ、

衛星活用 視覚障害者ナビ

歩行支援アプリ 実用化へ実験

移動をサポートする仕組みだ。この日は、アプリが正確にみちびきの測位情報を取得し、視覚障害者が出迎える介助者と合流できるかを確認することが目的。参加者はあしらせの案内で右左折や道路の横断をして歩き、介助者と合流した。参加した全盲の玉井和年さん(65)は「道順を教えてくれ安全確認に集中できた。知らない道でも一人で歩けるようになる」と実用化に期待。あしらせを開発した千野歩さん(36)は「より正確に歩行をサポートできる。ハードインフラには不可能な課題克服につなげたい」と話した。

①記事の「視覚障害者の歩行を支援するナビゲーションシステム」の名称は何ですか。

(「あしらせ」)

②この「ナビゲーションシステム」は、何の電波を利用して位置を把握していますか。

((内閣府が運用する)測位衛星「みちびき」(の電波))

③記事で、この「ナビゲーションシステム」の仕組みが書かれているところに線を引きましょう。

④この「ナビゲーションシステム」の実用化によって、どんなことが期待できますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例) 視覚障害者が知らない道でも一人で歩けるようになること。(27字)
道順を教えてくれるので安全確認に集中して歩けること。(29字)
より正確に視覚障害者をサポートでき、安心につながる事。(28字) など

年 組 名前